

AA と ア ラ ノ ン の 関 係

英語版発行：AA ワールド・サービス (AAWS) 社 BOX459、グランド・セントラル・ステーション、ニューヨーク、NY10163

日本語翻訳版発行：東京都文京区大塚 3-28-7 林野会館 202 NPO 法人 AA 日本ゼネラルサービス

許可なく、転載・コピーすることを禁じます

AAガイドラインは、各地のAAメンバーの経験の分かち合いをまとめたものである。また、このガイドラインには、「12の伝統」とゼネラルサービス評議会（アメリカ/カナダ）の方針も盛りこまれている。主体性の伝統に従えば、他のグループまたはAA全体に影響を及ぼさないという条件で、各グループの決定は、そのグループのメンバーが形成するグループの良心によってなされる。このガイドラインの目的は、**詳細な情報を得たうえで決められるグループの良心に到達する手助けをすること**である。

.....

アルコールクス・アノニマスとアラノン・ファミリー・グループという二つの共同体の関係は、たぐいまれなものである。AAとアラノンはもともとから親密なつながりを持ち、結束している。しかしこの二つの共同体の12の伝統、ゼネラルサービス・ボード（常任理事会）、ゼネラルサービス・カンファレンス（評議会）は、各々が「独立」したままで、従属ではなく互いに協力するならば、より効果的な働きをすると提案している。

この二つの共同体は、それぞれ、ゼネラルサービス・ボード（常任理事会）、ゼネラルサービス・オフィス、ゼネラルサービス・カンファレンス（評議会）、印刷出版会社、ディレクトリー（連絡用名簿）を持っており、方針の策定もサービスの提供もそれぞれ独自におこなっている。別個に活動することは、AA、アラノンの両方にとってプラスになっている。「従属ではなく協力する」というAAの方針は、早くも1950年代初期に定められ、その時点で、アラノンもAAも、共同体を別々のものとして維持することの重要性を認めた。

しかし、AAとアラノンの両方のゼネラルサービス・オフィスには、今でも次のような質問が寄せられる。グループ、インターグループ/セントラル・オフィス、地域・地方コンベンション、親睦の集いなどで、AAとアラノンの協力関係を最良のものとするにはどうすべきかという質問である。

このような質問についてはこれまでもAAとアラノンで分かち合ってきたが、次のようなガイドラインがAAの評議会承認された。

質問:グループはAA、アラノンの両方と提携すべきだろうか？

答:AAグループの主な目的は、病んでいるアルコールクの回復を手助けすることである。アラノン・ファミリー・グループの主な目的は、アラノンのメンバーがアルコールクと一緒に生きること、そしてアラノン・メンバーが心穏やかに生きることを手助けすることである。このために、AAとアラノンは合体せず、別個のグループとして存在すべきであると提案されている。これによって、二つの共同体は各々の12の伝統の範囲で活動し、メッセージ

をより効果的に運ぶことができる。だから、グループの名前、役員、ミーティングは、AAかアラノンのどちらかのもにすべきで、両方であってはならない。『AAグループ』というパンフレットでは、「オープンであれクローズドであれ、AAグループのミーティングはAAメンバーが運営し、ミーティング形式もAAメンバーで決定している」と提案している。オープン・ミーティングでは、AAメンバーでない人が招待され、その人が分かち合うことがあるが、これはグループの良心による」と提案されている。もちろん、AAとアラノンのそれぞれのグループがおこなうオープン・ミーティングはだれが来ても喜んで歓迎される。

質問:「ファミリー・グループ」はAAのディレクトリー(連絡用名簿)に掲載してよいか?

答:検討した結果、評議会はAAグループの方針を再確認した。

すなわち、

- ・飲酒をやめたいと願う人だけがAAグループのメンバーになれること
- ・AAメンバーだけがAAグループの役割につけること
- ・ノンアルコールはAAのオープン・ミーティングに喜んで迎えらるること

提案として次のことがらが承認された。

- ・「ファミリー」という言葉はAAグループの名前には使われるべきでないこと
- ・AAメンバーとノンアルコールの仲間が合同のミーティングを定期的に関く場合、このような集まりは「ミーティング」であって、AAグループとは見なされないこと

AAのディレクトリー(連絡用名簿)への掲載に関して評議会は、ファミリー・グループという名前の掲載はすべきではないという意見である。

質問:AAとアラノンは合同のセントラル(またはインターグループ)サービス・オフィスを持つべきだろうか?

答:AAとアラノンの経験と12の伝統は次のように提案している。各々の共同体は以下のようなサービスを別個に備えれば、効果はより大きなものとなる:委員会、スタッフ、電話応対。また、電話応答設備、インターグループの活動、お知らせを掲載した会報、ミーティング・リスト、そしてあらゆる形式の12番目のステップ・サービスも別個におこなうとよい。委員会やオフィスがAAのものならAAメンバー、アラノンのものならアラノン・メンバーが関与するべきである。

質問:AAとアラノンは、地域、地方のコンベンション、親睦の集まりで、どのように協力したらよいだろうか?

答:12の伝統に従えば、コンベンションはAA主催かアラノン主催のどちらであって、共催とはならない。しかしふつうは、AAコンベンション委員会が、コンベンション中にアラノンが独自のプログラムを企画できるようアラノンの参加を要請し、またアラノン・ミーティング用に設備機器を用意している。

質問:アラノンがAAのコンベンションに参加する場合、二つの共同体のあいだの会計上の関係はどういうものになるのだろうか?

答:会計上の関係とその取り決めには手本があり、通常は次の二通りのどれかに従う:

- ・AAのコンベンションの委員会が、アラノンを招いてコンベンションのプログラムへ参加するよう要請するときは、AAがすべての経費を負担し(ミーティング場、コーヒー等)、参加登録その他の収入のすべてを単一の口座に入れる。コンベンションあての請求は、すべてここから支払われ、超過した収入はAAに戻される。
- ・もうひとつの方法は、アラノンは単独で登録を受け、アラノンの直接の経費はアラノンが支払い、さらにコンベン

ション経費の共通部分は割合に応じて負担するというものである。この場合は、アラノン参加登録収入の内アラノン分を受け取り、マイナス分がある場合はその応分の負担もする。

質問:AAのコンベンション委員会は、コンベンション会計上の収益からアラノンへ献金をするべきだろうか？

答:共同体双方の自立の伝統に従い、そして「従属ではなく協力する」という概念を守るために、AAはアラノンに対して何かを贈与したり献金するべきではないと提案されている。同じ理由から、AAはアラノンからは献金を受け取るべきでない。

AAとアラノン両方のメンバーの、個別の参加登録がこれまでもおこなわれているなら、収入の割り振りは簡単である。

質問:アラノンに連絡するには？

答:電話帳で地元のインターグループ・オフィスをチェックするか、手紙を出してください。

アラノンジャパンGSO

Tel. 045-642-8777

〒240-0004 神奈川県横浜市保土ヶ谷区岩間町 1-6-8 プレアデス 205 号

ホームページ www.al-anon.or.jp

AAのアラノンへの恩義

アラノン・ファミリー・グループへの感謝に基づいた以下の決議は、1969 年のAA評議会によって満場一致で承認された。

AA第 19 回評議会の評議員は、1969 年 4 月 25 日、ニューヨーク市において公式の会合を持ち、ここに宣言する――

- ・アルコールクス・アノニマスとアラノン・ファミリー・グループのあいだの関係を確認することはこの評議会の願いであること
- ・アラノン・ファミリー・グループへの恩義に感謝を表明することは、この評議会の切なる願いであること。

そして次のように決議された。

アルコールクス・アノニマスは、それとは分離しているが類似した共同体であるアラノン・ファミリー・グループとの関係が特別なものであると認識している。そしてさらに決議された。アルコールクス・アノニマスは、アラノン・ファミリー・グループが、あらゆるところにいるアルコールクの家族たちの援助において偉大な貢献をしていること、そしてそれは現在も継続していることに感謝したい。